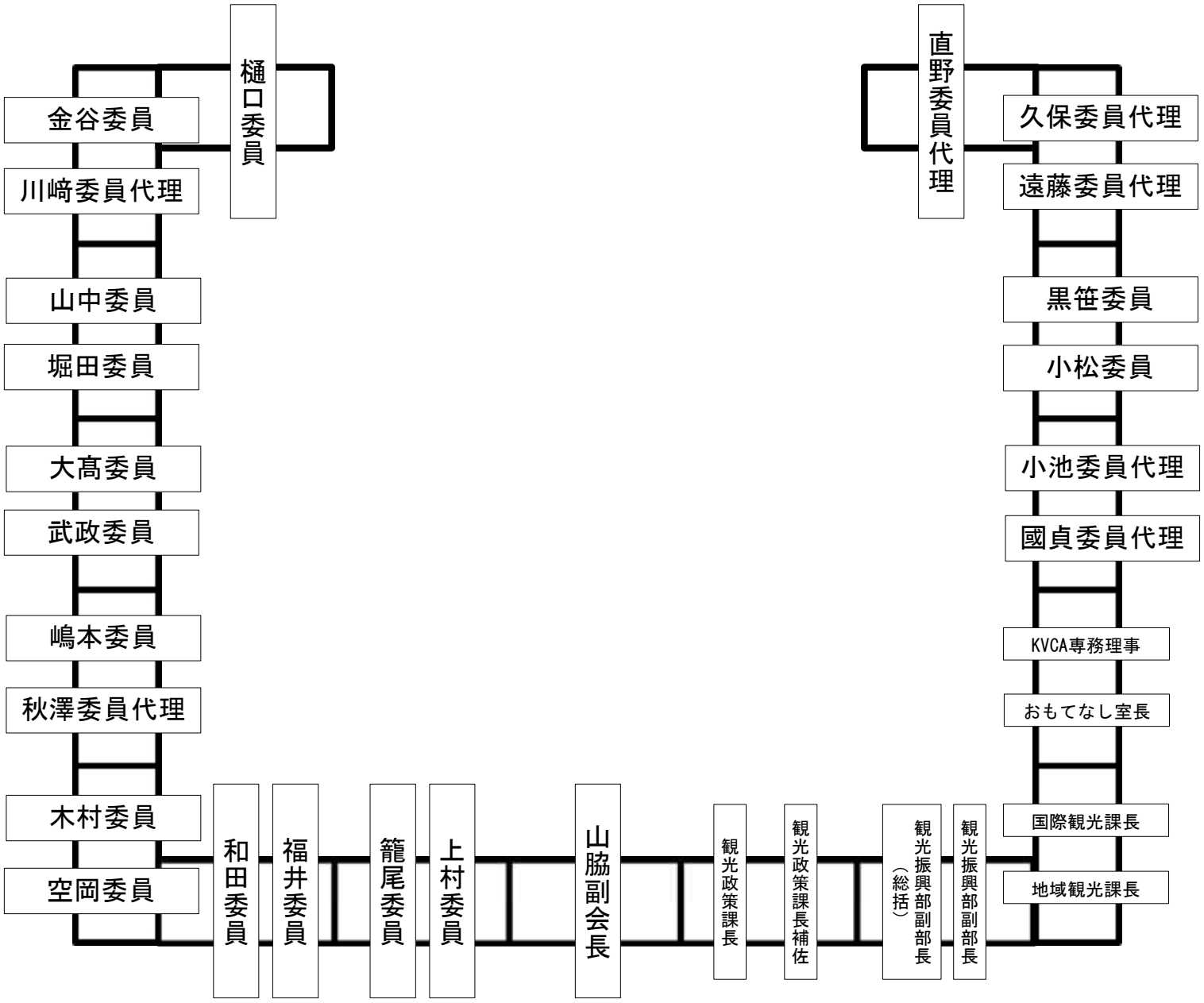
資料1

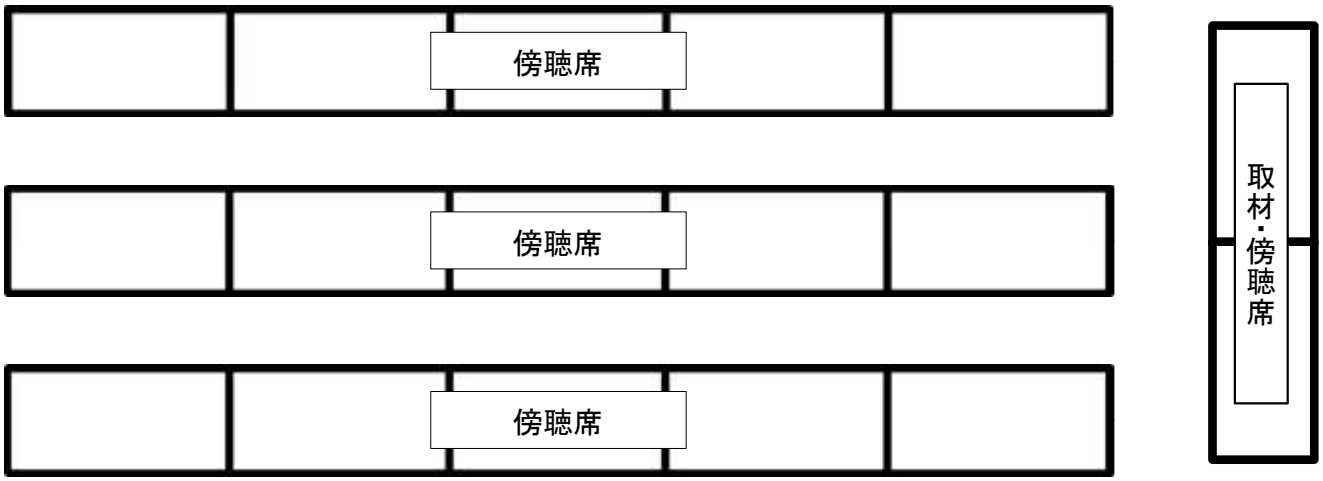
令和４年度第２回リョーマの休日キャンペーン推進委員会　出欠名簿

番号	所属・職名	氏名	出欠	備考
1	高知県観光誘致連絡協議会　教育・スポーツ部会長	上村　博孝	出席	
2	高知県旅館ホテル生活衛生同業組合　副理事長	籠尾　信之	出席	
3	（株）オランク　代表取締役	福井　宣博	出席	
4	四国山岳ガイド協会　登山ガイド	三浦　真紀	欠席	
5	（株）きたがわジャルダン　代表取締役社長	和田　昌敏	出席	
6	withRIVER　代表	谷吉　勇太	WEB	
7	高知県集落活動センター連絡協議会　会長	空岡　則明	出席	
8	ＮＰＯ法人高知の食を考える会　理事	木村　祐二	出席	
9	県立高知城歴史博物館　次長	東　好男	代理	事務局長 秋澤 真喜
10	高知県観光ガイド連絡協議会　事務局長	嶋本　勇雄	出席	
11	特定非営利活動法人土佐山アカデミー　事務局長	吉冨　慎作	欠席	
12	(株)高知ユナイテッドスポーツクラブ　代表取締役 (株)高知犬（高知ファイティングドッグス）　代表取締役	武政　重和	出席	
13	高知県漁業協同組合　上ノ加江支所　支所長	大髙　明	出席	
14	全日本空輸(株)　高知支店　支店長	堀田　徹	出席	
15	日本航空(株)　高知支店　支店長	山中　謙治	出席	
16	(株)フジドリームエアラインズ　高知支店　支店長	秋山　正之	WEB	
17	四国旅客鉄道(株)　高知企画部　部長	田岡　弘久	代理	主席 川崎 佳孝
18	土佐くろしお鉄道(株)　代表取締役社長	金谷　正文	出席	
19	とさでん交通(株)　代表取締役社長	樋口　毅彦	出席	
20	西日本高速道路(株)　四国支社　高知高速道路事務所 所長	鮫島　和也	代理	副所長 直野 憲和
21	高知県レンタカー協会　会長	小川　雅弘	代理	副会長 久保 公晶
22	(公財)大阪観光局　マーケティング事業部 観光コンテンツ開発担当部長	砂野　智司	WEB	
23	（一社）日本旅行業協会中四国支部　高知地区委員会 委員長	天野　三恵子	代理	遠藤 裕幸
24	（株）リクルート　じゃらんリサーチセンター センター長	沢登　次彦	欠席	
25	高知大学地域協働学部　客員教授	黒笹　慈幾	出席	
26	高知大学次世代地域創造センター　地域コーディネーター	大﨑　優	欠席	
27	ジャパン・トラベル(株)　代表取締役社長	テリー・ロイド	WEB	
28	(株)ModelVillage　代表取締役	小松　一之	出席	
29	東洋町長	松延　宏幸	代理	産業建設課長 小池 昭平
30	越知町長	小田　保行	代理	副町長 國貞 誠志
31	大月町長	岡田　順一	欠席	
32	高知県知事	濵田　省司	欠席	
33	高知県観光振興部長	山脇　深	出席	
		出席者合計 （オンライン含む）	27名	

資料２

令和4年度第2回リョーマの休日キャンペーン推進委員会　配席図
令和4年11月8日(火)　10:30～





（入口）

令和4年度　リョーマの休日キャンペーンの事業展開

キャンペーン名	高知県観光キャンペーン「リョーマの休日」
コンセプト・テーマ	あなたの、新休日。高知の味曜日
プロモーション メインキャッチコピー	高知の食は、つくる人が熱々。人熱々料理

あなたの、新休日。高知　人熱々料理

キャンペーン展開

1．誘致・広報事業（キャンペーンの盛り上げ・ＰＲ 旅行会社へのセールス活動）
- 全国メディア等を生かした話題化や、特設ページ・SNSなどによる情報発信強化
- 新たな観光事業のPRや、国内外の旅行会社へのセールス活動

2．受入事業（観光資源の磨き上げ、イベントの実施、周遊促進）
- 観光拠点の整備や、キャンペーンの盛り上げに寄与するイベントの開催
- 県内周遊を促進させる企画等の実施

※現時点での想定のため記載の内容・時期等変更の場合あり

スケジュール（案）	4－6月 鰹	7－9月 肉	10－12月 柚子	R5.1－3月 ウツボ
キャンペーン展開 主要イベント キャンペーン	土佐のおきゃく（３～７月）	8/10、11 よさこい	土佐の豊穣祭（高知市 11/5 ,6） ⑦12/2～1/29 高知城夜間イベント 10月 高知城イベント（高知市主催）(予定) 11/下旬～12/25ウインターキャンペーン（高知市主催）(予定) NHK朝の連続テレビ小説「らんまん」クランクイン(10/21知事表敬訪問) アフター四国ＤＣ（４～６月） ／ JTB 日本の旬 四国（4～９月） ／ JAL 麗らか四国（4/1～10/7） ／ ANA 誘遊四国（10/1～3/31）	土佐のおきゃく 連続テレビ小説を生かした博覧会 2/4～3/19プレ 3/25～博覧会開幕 ※R5.4月放送開始
誘致・広報事業 メディア 全国・中四国向けテレビ	①全国放送（4社4番組）5月：ノンストップ(４週)、旅サラダ(４週)、8月～９月：西村キャンプ場(7週) 、8月:かまいたちの掟(４週) ①関西・中四国放送（8社14番組） 8/6 関西テレビ（藤川氏・中山秀氏起用 特別番組） 他：西日本放送、南海放送、瀬戸内海放送、岡山放送、テレビ愛媛、RSK山陽放送、あいテレビ		●11月以降 全国1番組、中四国5番組以上の放送を予定	
メディア 雑誌等	②全国向け雑誌での食、地域の紹介 ～9月：CLASSY、VERY、cancam、CREA Traveller、関西ごちそうドライブ等 ③全国向け雑誌Webサイトでの食、地域の紹介 ～７月 日経BP、non-no Web、Men's non-no Web、UOMO等、10月～STORY等 ●着地型フリーペーパー 7/1 るるぶFREE夏号 ●新聞 通年随時 読売新聞地方版（中四国） 6月中旬 報知新聞、日刊スポーツ		●11月以降 全国誌５本以上、雑誌Webサイト５本以上＋夜間イベント等の広告掲載を予定	
メディア パブリシティ		7月～ 月1回プレスリリース/地域の観光情報の磨き上げ(年10本程度）、メディア露出への働きかけ（プレスリリース：8月2本、10月2本） 8/25 メディアとの情報交換会 12月or1月（東京）メディアとの情報交換会		
交通系広告等		7月 Jetstar機内誌 8月 ANA機内誌	12月 JAL、ANA機内誌広告、FDAキャンペーン	
HP/SNS	④人熱々料理 6/17～ 人熱々料理店リレー紹介(毎月1～2軒) 6/7 Twitte開設（人熱々料理エピソード等情報発信） ●リョーマの休日キャンペーン 5月～ 毎月投稿（インスタグラム16本、Twitter8本） 6/17～26Twitterフォロー＆リツイートキャンペーン	8/24～12/31 人熱々料理エピソードキャンペーン（エピソード募集） 9月～ 人熱々料理ムービー配信（中山間地域紹介10本以上：田舎豆腐、かるかん等） 7月～９月Twitter＆インスタグラム キャンペーン	11月～2月Twitter＆インスタグラム キャンペーン	１月エピソード大投票・審査会 ３月おきゃく：受賞者発表
個人	●高知観光リカバリーキャンペーン（～1/31）			
個人	●トク割キャンペーン（～12/20）			
旅行会社	●2022年下期向け説明会 5/23大阪JR四国説明会 4/13東京観光説明会 6/13福岡、6/15広島観光説明会		●2023年上期向け説明会 10/11東京観光説明会 10/20大阪四ツ創商談会 9/14大阪観光説明会 10/19名古屋観光説明会 10/27東京四ツ創商談会	
受入事業 周遊企画イベント	●春らんまんキャンペーン（4/1～6/5）	●夏熱々キャンペーン（7/1～9/30）	●高知光のフェスタ（10月～２月）	
周遊企画イベント		⑤土佐井王国 7/25～ 専用パンフレット配布 7/25~9/30 土佐井めぐり（ハッシュタグキャンペーン） 10/14～11/31 第２弾土佐井めぐり（ハッシュタグキャンペーン） 11/5、6 土佐の豊穣祭 グランプリ開催		
周遊企画イベント		⑥酒蔵めぐり＆土佐御”酒”飲帳 7/16 酒蔵めぐりオンラインバスツアー(仁淀川流域) 9月頃 酒蔵めぐりオンラインバスツアー(安田川流域) 12月～ 土佐御朱飲帳（酒・クラフトビール・ワイン・ソフトドリンク等を巡るスタンプラリー：約70事業者が参加） 2月 酒蔵めぐりオンラインバスツアー(四万十川流域)		
周遊企画イベント		●旅のおみくじ企画「密書んinこうち」（9/3～10/2）	●城めぐり周遊企画(12月頃～)	
周遊企画イベント		●人熱々料理店 日替わり出店（8/1～7）		
地域イベントなど 東部	●内原野つつじ祭	●610の日一斉合唱 ●土佐室戸鯨舟競漕大会 ●ｼｯﾄﾄ踊り ●琴ヶ浜観月の宴	●高知東海岸グルメまつり ●ゆずはじまる祭 ●安芸・室戸パシフィックライド ●カシオWG	●阪神2軍キャンプ
地域イベントなど 物部川	●どろめ祭(中止) ●刃物まつり ●長宗我部フェス	●絵金まつり ●奥物部湖水祭 ●龍河洞まつり	●土佐塩の道ﾄﾚｲﾙﾗﾝﾆﾝｸﾞ ●べふ峡紅葉	●赤岡冬の夏祭り ●PRGR ●長宗我部元親ﾗﾘｰ
地域イベントなど 高知市	●龍馬に大接近 ●高知城花回廊 ●ほたるまつり（土佐山）	●よさこい祭り ●高知市納涼花火大会	●龍馬に大接近 ●まんさい 新●桂浜公園再整備 ●龍馬生誕祭	●観光びらき ●南国土佐皿鉢祭 ●龍馬マラソン ●漫画家大会議
地域イベントなど 嶺北	●本山町花まつり ●花まつり（定福寺・豊楽寺）	●ハスまつり（定福寺） ●棚田の灯火	●大川村謝肉祭 ●四国ジビエグルメフェスタ	●福寿草まつり
地域イベントなど 仁淀川	●宇佐大鍋まつり ●仁淀川紙のこいのぼり ●出間のひまわり	●仁淀川国際水切り大会 ●氷室まつり ●土佐市大綱祭り	●安居・中津渓谷紅葉 ●越知町コスモスまつり ●安居神楽 ●酒蔵ロード劇場	●秋葉まつり ●いの大国さま
地域イベントなど 奥四万十	●かつお祭 ●こいのぼり四万十川渡し	●新子まつり ●須崎まつり ●ゆすはらグルメまつり	●龍馬脱藩マラソン大会 ●米こめフェスタ ●津野山神楽	●桑田山雪割桜 ●四万十川桜マラソン
地域イベントなど 幡多	●Tシャツアート展 ●沖の島海開き	●あしずりまつり ●しまんと納涼花火大会	●もどりｶﾂｵ祭 新●足摺宇和海国立公園50周年事業 ●四万十川ｳﾙﾄﾗﾏﾗｿﾝ ●黒尊渓谷紅葉	●四万十川花紀行 ●足摺椿まつり

R4年度下半期事業

リョーマの休日・人熱々料理のプロモーション

① 全国放送、関西・中四国放送

全国向け15本以上、関西・中四国向け25本以上情報発信を実施

【上半期の実績】

(全国向け)

- ○ フジテレビ／ノンストップ（4週放送）
- ○ テレビ朝日／朝だ！生です旅サラダ（４週放送）
- ○ テレビ新広島(フジ系）／西村キャンプ場(７週放送)
- ○ さんいん中央（フジ系）／かまいたちの掟(４週放送)

(関西・中四国向け)

8社14番組で放送

8/6関西テレビ放送：藤川球児氏特別番組放送

【下半期の予定】

(全国)
1番組予定
(関西・中四国)
5番組以上

②③ 全国向け雑誌、雑誌Webサイトでの食、地域の紹介

雑誌・新聞15本以上、Web記事10施策以上、Web広告30万クリック以上を実施

【上半期の実績】VERY、CREA Traveller、UOMO等、女性向け情報誌を中心に多数掲載。

【下半期の予定】
誌面： ５本以上
Web： ５本以上

④ 人熱々料理（HP/SNS）

【上半期の実績】

- ○6/7　Twitter開設（人熱々料理エピソード等情報発信）
- ○6/17～　人熱々な料理の提供店をリレー形式で紹介
- ○8/1～7　人熱々料理店日替わり出店（ひろめ市場前広場）
- ○9月以降 中山間地域の生産者や料理人を紹介する動画を順次公開
  田舎豆腐（津野町：集落活動センターふなと）
  かるかん（香美市：美良布地区集落活動センター）　等

【下半期の予定】

- ○8/24～12/31：人熱々料理エピソード募集キャンペーンを実施中
- ○1月　：応募の中から優秀作品を選ぶネット投票、審査会を実施

※投票を促す取り組み：県内メディアを活用しての呼びかけやニコニコオンラインバスツアー視聴者を対象とした情報発信を実施予定

- ○3月　：「おきゃく」で受賞作品を表彰

※受賞した作品の対象となったお店は、許可を得た上で、サイトやパンフレットに掲載し、県外に向けて紹介していく

⑤ 土佐丼王国

○ 7/25~9/30 第１弾キャンペーン

7/25発行ガイドブック掲載の県内各地の地元食材を使った自慢の丼を食べ、Twitterなどに投稿した方に、抽選で県産品が当たるキャンペーン実施

○ 10/14～11/31 第２弾キャンペーン

好評につき、丼の数を増やし10/14に第2弾ガイドブックを発行。第１弾同様キャンペーン実施

○ 土佐の豊穣祭 丼グランプリ（11/5,6）

11月に開催される土佐の豊穣祭の中央公園会場に県内の自慢の丼が集結、来場者の方々にその味を堪能いただき、NO.1を決定

⑥ 酒蔵めぐり＆土佐御”酒”飲帳

2022/07/16
【リモート観光】バスガイドさんと奇跡の清流「仁淀川」流域をめぐる生放送≪ニコニコバスツアー高知仁淀川編≫

2022/09/03
【リモート観光】バスガイドさんと日本一の鮎が獲れる清流「安田川」流域をめぐる生放送≪ニコニコバスツアー高知県安田川編≫

○ 酒蔵めぐり

河川流域の酒蔵や観光スポットを巡る生配信のオンラインバスツアー

7/16　仁淀川流域
9/3　安田川流域
R5春　四万十川流域

※R5.1月には「おきゃく」や人熱々料理店を紹介するオンラインツアーを実施予定
※R5.3月の「おきゃく」に合わせてリアルバスツアーや「おきゃく」からのオンラインツアーを実施予定

○ 土佐御”酒”飲帳（12月）

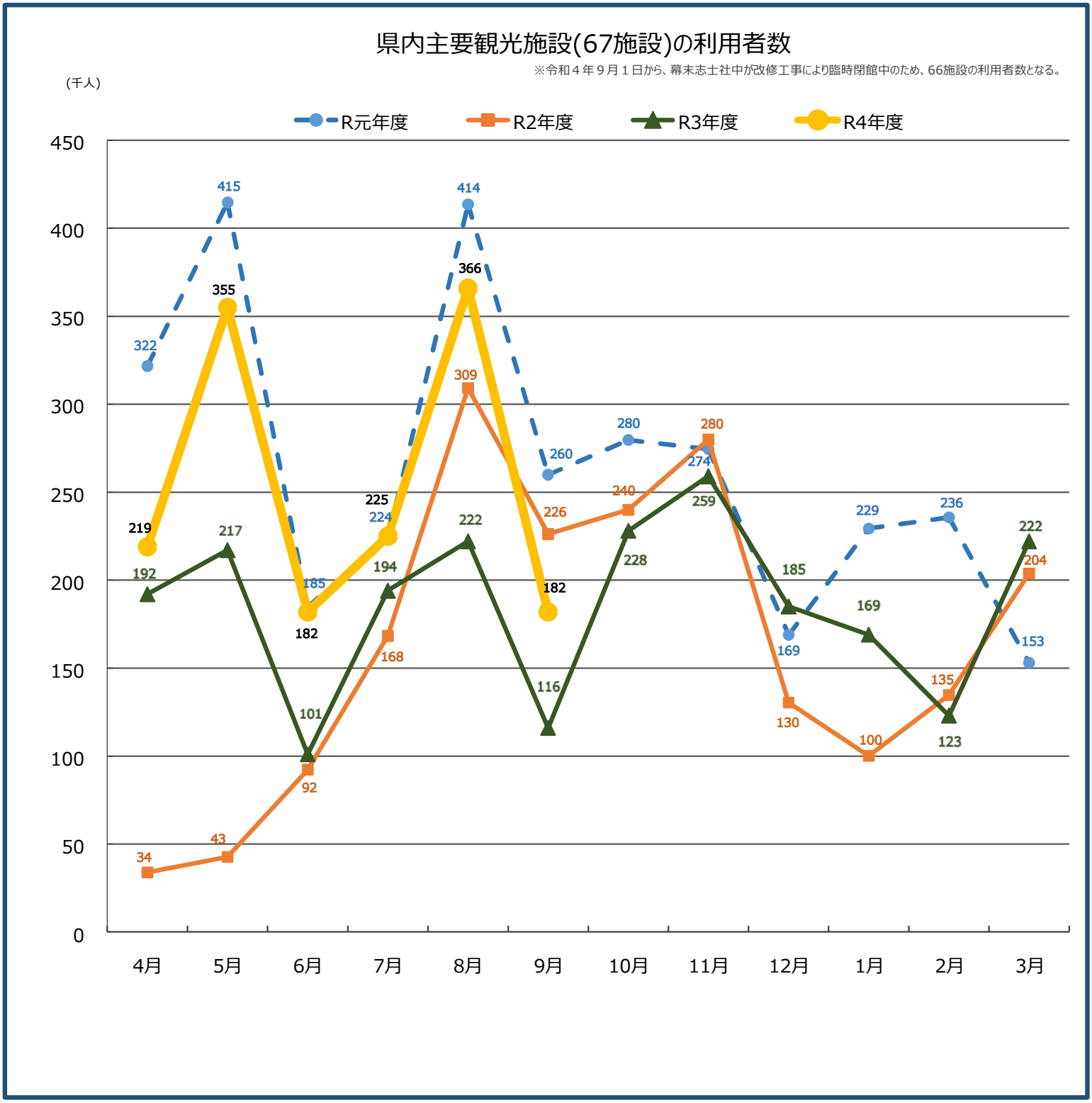
県内各地で製造される飲料（日本酒、焼酎、ワイン、クラフトビール、お茶など約70事業者程度が参画）を巡るデジタルスタンプラリーを実施予定

⑦ 高知城夜間イベント

「Art+ ＋高知城 ひかりの花図鑑」
-牧野富太郎と植物を愛した画家たち-
開催期間：12/2～1/29

関西・中四国を中心にリカバリーキャンペーンと連動させた広報を実施。高知市他県内ナイトイベントとも連携して誘客につなげる。

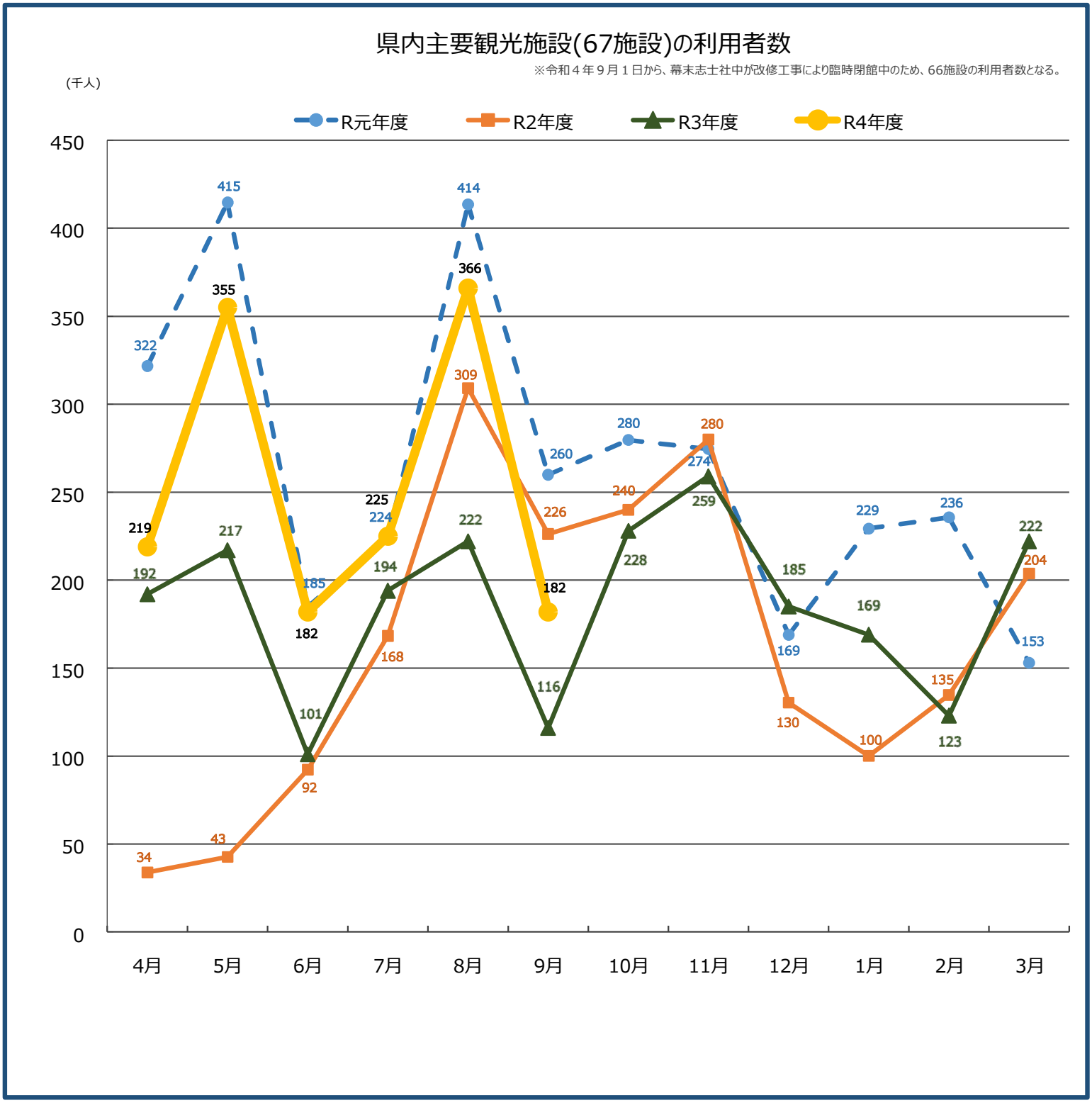
令和４年度上半期　主要観光施設利用者数



【参考】観光需要早期回復のための誘客施策

項　目	事業内容	実績等
高知観光リカバリーキャンペーン	本県観光需要の早期回復のため、旅行者向けの交通費用助成事業を実施（対象期間：R2.7.22～R5.1.31の宿泊）	申請件数： 約24.5万人(台) (R4.９末時点)
高知観光トク割キャンペーン	日本国内に在住の方の高知県内旅行を対象に旅行･宿泊代金の最大40%割引（上限5,000円/人泊、旅行者の移動のための交通を含む宿泊を伴う旅行商品は上限8,000円/人泊、日帰り旅行の場合は上限5,000円/人）と土産物店、飲食店、観光施設等で利用できる「おもてなしクーポン」を配布するキャンペーンです。（対象期間：R3.4.29～R4.12.20の宿泊）	利用実績： 約●●万人 （約●●万泊） (R4.９末時点)

令和４年度上半期　主要観光施設利用者数



【参考】観光需要早期回復のための誘客施策

項　目	事業内容	実績等
高知観光リカバリーキャンペーン	本県観光需要の早期回復のため、旅行者向けの交通費用助成事業を実施（対象期間：R2.7.22～R5.1.31の宿泊）	申請件数： 約24.5万人(台) (R4.９末時点)
高知観光トク割キャンペーン	日本国内に在住の方の高知県内旅行を対象に旅行･宿泊代金の最大40%割引（上限5,000円/人泊、旅行者の移動のための交通を含む宿泊を伴う旅行商品は上限8,000円/人泊、日帰り旅行の場合は上限5,000円/人）と土産物店、飲食店、観光施設等で利用できる「おもてなしクーポン」を配布するキャンペーンです。（対象期間：R3.4.29～R4.12.20の宿泊）	利用実績： 約18.2万人 (R4.９末時点)

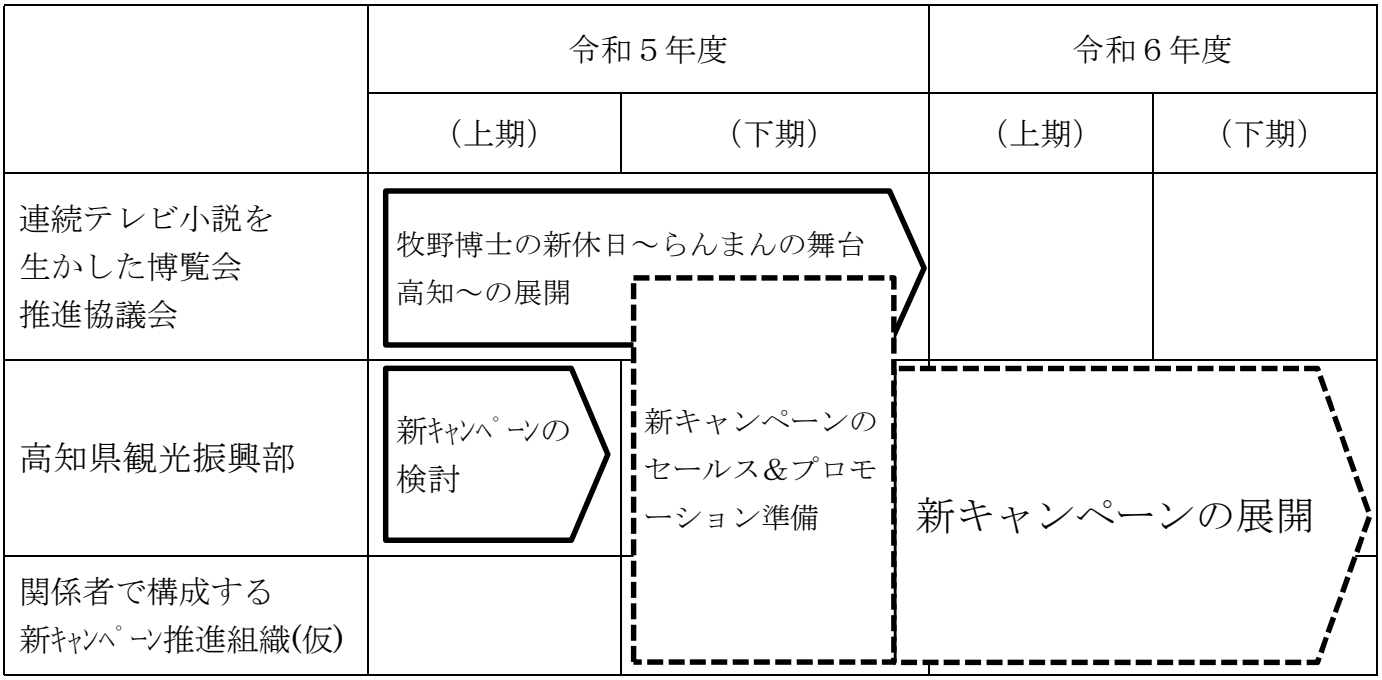
資　料　4
協議-（1）

今後の観光誘客戦略の検討について（案）

1　令和６年度以降ポスト牧野博の観光誘客戦略検討に向けたスケジュールイメージ

- 令和５年　４月～　有識者らを交え、令和６年度以降の観光誘客戦略方向性の検討
- 令和５年　９月頃　令和６年度以降の観光誘客戦略、その観光誘客戦略を踏まえた令和６年度の新キャンペーンの具体的展開等を策定
- 令和５年 10 月～　新キャンペーンのセールス＆プロモーション等の準備に着手

（スケジュールイメージ）



2　令和５年度のリョーマの休日キャンペーン推進委員会について

令和４年度末をもって休止とする。

3　その他

令和６年度以降の新キャンペーンの推進体制等の具体的な想定は現時点では未定。

「牧野博」終了後の誘客戦略について

資　料　4
協議ー（1）

誘客戦略検討の背景（必要性）

■観光博覧会**「牧野博士の新休日」終了後の反動減対策**を講じる必要があること
■令和６年度からスタートする第５期産業振興計画に向け、**誘客戦略の見直しを図る**必要があること

令和５年度前半（8月頃）までには、誘客戦略の骨格を固め、10月以降実行（プロモーションをスタート）

誘客戦略を検討にあたって考慮すべき要因

１．「牧野博士の新休日」で進めてきた観光地づくりの基盤をドラマ終了後も生かしていくこと

２．旅行者の意識の変化や行動の変容　　＊参考資料２参照
・**リラックス志向**が強まっている
・**目的を明確化**し、特定の場所を中心とした旅行意向が強まっている
・**一人旅、家族との旅**の割合が増えている
・**少し贅沢な旅**を求めている
・ＳＤＧｓなど**持続可能な観光地**への意識が高まっている

３．本県の基本政策との整合性
・デジタル化、グリーン化、グローバル化
・中山間の振興

４．高知県全体への波及効果

５．対象コンテンツのポテンシャル
・国内における優位性（できれば世界にも通用する可能性）
・旅行商品化の実現可能性

高知県における博覧会、キャンペーン等の取り組み

参考資料１

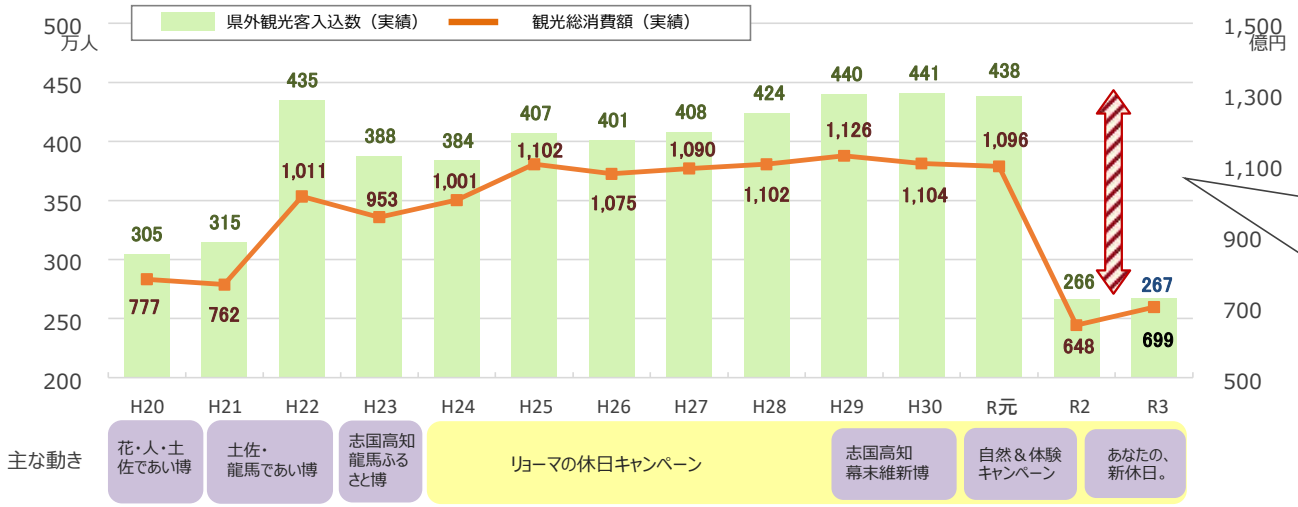
博覧会・キャンペーン名称	期間	取り組み概要
花・人・土佐であい博	平成20年３月１日 ～平成21年２月１日	県内全域をパビリオンと位置づけ、季節ごとの地域イベントや花いっぱい運動によるおもてなしを展開
土佐・龍馬であい博	平成22年１月16日 ～平成23年１月10日	大河ドラマに合わせてメインとサテライト3会場のドラマ館を設置、各拠点からの周遊促進を展開
志国高知 龍馬ふるさと博	平成23年３月５日 ～平成24年３月31日	前博覧会での4会場体制を10会場に拡充、駅前に三志士像を設置するなどの話題づくりで大河ドラマ後の反動減を抑制
リョーマの休日キャンペーン	平成24年４月1日 ～平成26年3月31日	観光特使・大橋巨泉氏が発案したフレーズの活用に加え、“わざわざ行こう志国高知へ”を添えたプロモーションを展開
リョーマの休日キャンペーン ～高知家の食卓～	平成26年４月１日 ～平成28年３月31日	地元ならではの美味しい食べ物が多かったランキング上位常連の実績を活かし、「食の県民総選挙」等を展開
リョーマの休日キャンペーン ～歴史を訪ねて美味いを知る～	平成28年４月１日 ～平成29年３月３日	2年間の食のキャンペーンから次の歴史博覧会へのつなぎとして、歴史と食を中心としたプロモーションを展開
志国高知 幕末維新博　第一幕 （大政奉還150年）	平成29年３月４日 ～平成30年４月20日	新設の高知城歴史博物館（メイン会場）に加え、地域の23歴史施設で特別展等を展開するとともに、市町村ごとの観光クラスターづくりを推進
志国高知 幕末維新博　第二幕 （明治維新150年）	平成30年４月21日 ～平成31年１月31日	リニューアルした坂本龍馬記念館を加えて県内の25歴史施設で展開、高知城×チームラボなどのコラボも推進
リョーマの休日～自然＆体験キャンペーン～ 1stシーズン「高知でパワーチャージ」	平成31年２月１日 ～令和2年１月31日	Naturally Japan,Naturally Kochiをサブフレーズに、自然体験型素材を前面に出したプロモーションを展開
リョーマの休日～自然＆体験キャンペーン～ 2ndシーズン「あなたの新休日」	令和２年２月1日 ～令和3年12月31日	1stシーズンでの取り組みに加え、「あなたの新休日」をコンセプトにしたテーマ旅を発信
リョーマの休日～人熱々料理～ 「あなたの新休日　高知の味曜日」	令和４年１月１日 ～令和５年３月31日	食の魅力に加え、生産者や料理人など「地元民の熱さ」にもスポットを当て、これまでとは違う切り口で高知の良さを発信
観光博覧会 「牧野博士の新休日～らんまんの舞台・高知～」	令和５年３月25日 ～令和６年３月31日	博覧会を通じて、牧野博士ゆかりの地をはじめ、地域の草花スポットや既存の観光・食資源への誘客を促進

新型コロナウイルス感染症拡大による影響

参考資料２

■感染症拡大は、高知県観光に大きく影響

県外観光客入込数・観光総消費額の推移



令和2年の
県外観光客入込数は、
過去最低水準の年間266万人
まで減少

同様に、
観光総消費額も**大幅に減少**

令和3年の
県外観光客入込数も、
過去2番目に低い年間267万人

■データから見る旅行者の意識の変化、行動の変容

キーワード：**「こころの故郷さがし」**が国内旅行の新市場を形成（リクルート・じゃらんリサーチセンター長：沢登次彦氏）

（旅行目的）　※出典：じゃらんリサーチセンター「国内宿泊旅行意向者第13回調査（2022.5）

○ **「リラックス志向」**が強まった
- ・リラックスできる旅行をしたい　コロナ禍前：70.0%　→　現在：80.4%

○ 旅行先よりも**「何をしたいか」を先に決める**人が増加
- ・何をしたいかを先に決めてから旅行先を決める　コロナ禍前：38.4%　→　現在：45.1%
- ・旅行先を先に決めてから何をしたいかを決める　コロナ禍前：61.9%　→　現在：54.9%

○ 詰め込み型よりも**余裕を持った旅行**を志向
- ・旅程には余裕を持たせたい　コロナ禍前：77.7%　→　現在：84.4%

（旅行形態）　※出典：「じゃらん宿泊旅行調査2022」 及び 高知県観光客動向調査

○ **近しい人、感染リスクを共有できる人との旅行**が増加（コロナ前との比較）
- ・一人旅：18.6%→20.1%、夫婦2人旅：25.2%→ 27.4%、職場やサークルなど団体旅行：2.5%→0.9%

○ 旅行の**費用増加**
- ・全国宿泊旅行平均：2020年：54,800円　→　2021年：56,900円
- ・県内観光消費額：2020年：24,294円　→　2021年：26,202円

社会の価値観の変化

参考資料３

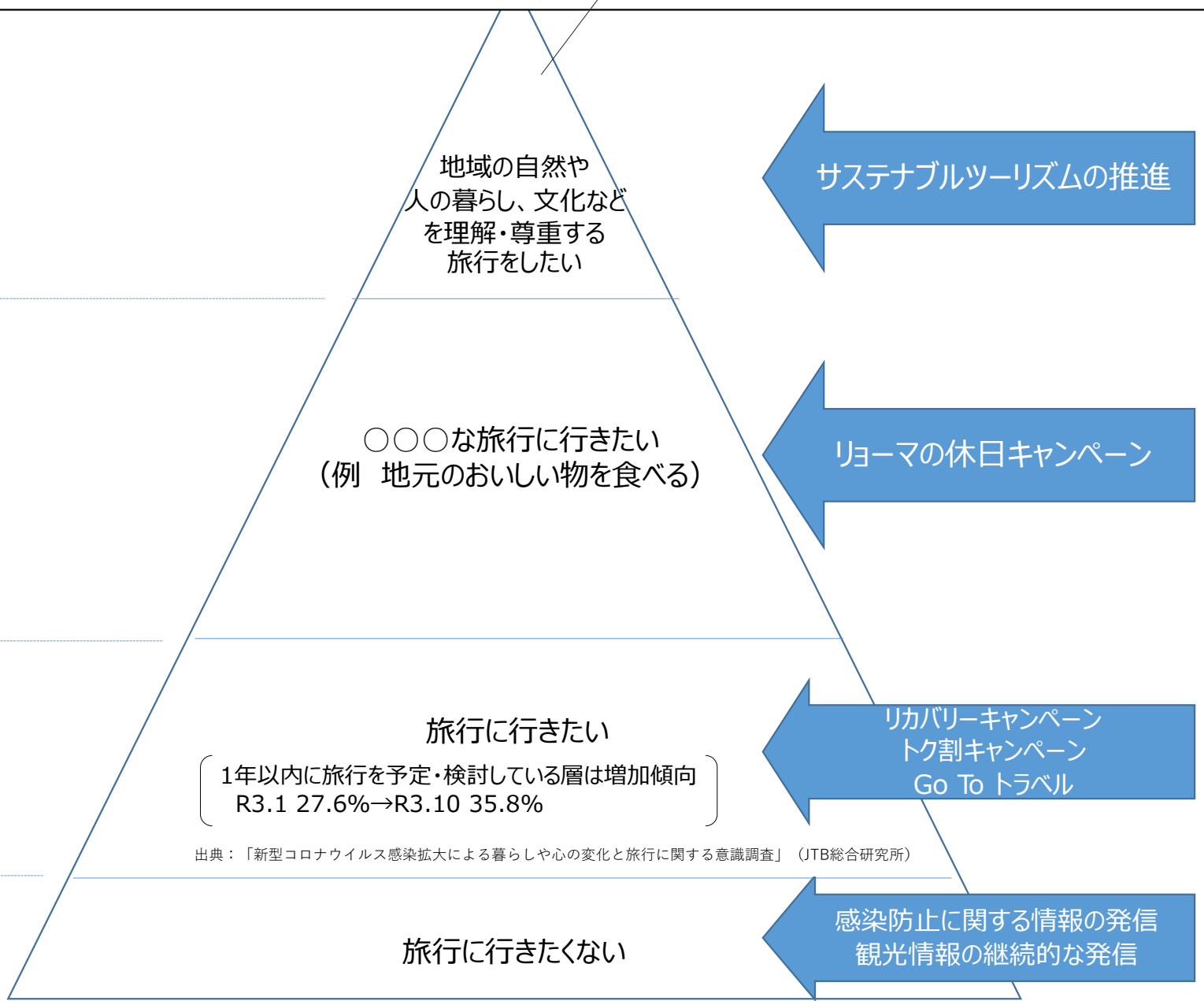
○サステナブルな宿泊施設に最低でも一度は泊まる意向の世界の旅行者： 2016 62% → 2021 81% 出典：サステナブルトラベルレポート2021（2021年4月調査）（Booking.com）
⇒サステナブルな施設のニーズは着実に増加傾向
○旅行中に使ったお金を現地コミュニティに還元して欲しい： 世界の旅行者 68% 日本の旅行者 49% 出典：サステナブルトラベルレポート2021（2021年4月調査）（Booking.com）
○旅行中は現地の文化を代表するような本格的な体験をしたい 世界の旅行者 72% 日本の旅行者 47% 出典：サステナブルトラベルレポート2021（2021年4月調査）（Booking.com）
⇒日本の旅行者にもサステナブルに関するニーズが一定存在

社会の価値観の変化

（イミ消費） 自己成長 社会貢献

（コト消費） 体験

（モノ消費） 機能



サステナブルツーリズムの推進

リョーマの休日キャンペーン

リカバリーキャンペーン
トク割キャンペーン
Go To トラベル

感染防止に関する情報の発信
観光情報の継続的な発信

KOCHI Castle

高知城まるごと花の美術館。

Art+高知城

ひかりの花図鑑

ー牧野富太郎と植物を愛した画家たちー

Presented by 日テレイベンツ・シンユニティグループ

高知県が誇る植物学者 牧野富太郎の植物図鑑と植物を描き続けた画家たちのアートが融合した Art+（プラス） デジタルコンテンツが高知に初登場。

Art+とは… 偉大なアーティストが残したアートなどを大型映像・立体音響・照明演出で没入感のあるイマーシブデジタルコンテンツで表現するプロジェクトです。

令和4年 12.2［金］ ー 令和5年 1.29［日］

18:00~21:30（21:00最終入場）

高知城・高知公園［二ノ丸・三ノ丸］

【駐車場】高知公園駐車場は開催期間中、22:00まで営業いたします

TOPICS

［同時開催］
高知城天守 夜間特別開館（21:00まで）
※別途入館料（420円）が必要
※高知城天守、本丸内に本イベントのコンテンツは設置しておりません

植物学者 **牧野富太郎**

文久2年（1862年）、現在の高知県高岡郡佐川町生まれ。幼少から植物に興味を持ち、独学で植物の知識を身につけ新種や新品種など約1500種類以上の植物を命名。日本植物分類学の基礎を築いた一人として知られています。現在でも研究者や愛好家の必携の書である「牧野日本植物図鑑」を刊行。全国からの要望に応じて各地を巡り、植物を知ることの大切さを一般に広く伝え、植物知識の普及にも尽力しました。昭和28年（1953年）東京都名誉都民。昭和32年（1957年）文化勲章受章。

新型コロナウイルス感染症対策について

〈ご入場をご遠慮いただく場合がございます〉●受付時の検温にて 37.5℃以上の発熱がある方　●発熱・倦怠感など、体調がすぐれない方
〈ご来場の皆様へのお願い〉●ご来場の際はマスクを着用し、咳エチケットにご協力ください　●手指の消毒をお願いします　●場内ではソーシャルディスタンスの確保をお願いします　●マスクを外される際は、なるべく他の人との距離を保ち、大声での会話はご遠慮ください
〈会場での対策〉●入場待機時にはソーシャルディスタンス確保のアナウンスを実施　●密集防止のため、当日の入場制限を行う場合があります　●スタッフの健康管理及びマスク着用を徹底　●インフォメーションやチケット販売所などにビニールカーテンを設置

※新型コロナウイルスの感染拡大状況により、内容や開催スケジュールの変更、または中止になる可能性がございます。予めご了承ください。

Art+ ＋高知城 ひかりの花図鑑

ー牧野富太郎と植物を愛した画家たちー

Presented by 日テレイベンツ・シンユニティグループ

高知の持つ美しい自然と絵画を組み合わせた「高知初」のArtに＋（プラス）する演出空間

高知県が誇る植物学者である牧野富太郎と、同時代に生き植物を愛したゴッホ、モネ、ルノワールにフォーカスを当てた、ひかりの演出を体験するイベントです。高知城でしか味わうことのできない天守のプロジェクションマッピングをはじめ、WEBアプリと植物を融合させたインタラクティブアートなど、本イベントオリジナルBGMに合わせたさまざまなデジタルコンテンツを展開。

豊かな自然やアートに彩られた鮮やかな夜の高知城を、ぜひご体感ください。

高知城植物図鑑

高知城内に投影された花のイラストを採取し、あなただけの植物図鑑を作ることができます。

三の丸では、集めた花の演出映像を楽しむことができ、自分で集めた花々との写真を撮ることで、思い出を写真で持ち帰ることもできます。

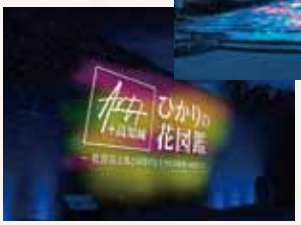
採集できる植物は、全部で８種類です。

※イラスト採取には専用ブラウザアプリの起動が必要です。

ひかりの花夜城

日本三大夜城である高知城の天守には、花や植物たちの持つ力強い生命力を、ダイナミックかつエネルギッシュな音と映像で表現します。

水の都高知の美しい水が降り注ぐと、城は美しい花々の絵画に包まれていき、かつて花々や植物に魅了された牧野富太郎やモネ・ゴッホ・ルノワールたちのように、あなたを植物の魅力あふれる空間に誘います。



通常

大人1,000円/中高生700円/小学生500円

WEB予約・団体

大人800円/中高生560円/小学生400円

※未就学児無料　※上記金額には天守入館料（420円）は含まれておりません

チケット販売

●公式サイト・コンビニエンスストア　11月1日から

●高知県内ほか 販売各所　11月上旬から（詳しくは公式サイトをご確認ください）

・各種手帳（身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、戦傷病者手帳、被爆者健康手帳）持参者およびその介護者1名は現地窓口で半額返金します・混雑状況を踏まえ、入場を制限する場合があります・主催者の都合により休止または中止した場合を除き、チケットの返金・変更はできません・会場内には未舗装通路が多く、建造物内のスロープ等はありません・リードや抱えてのペットの入場はできません（天守以外はゲージによる同伴は可能）・泥酔等の来場者の迷惑となる場合や、開催の危害や支障を及ぼす可能性がある場合は入場できません

お問い合わせ　11/1（火）より受付

Art+ ＋高知城 チケットコールセンター TEL：088-824-4894

12月1日（木）まで／10:00~17:00 ※土日・祝日は休み

開催期間中／10:00~19:00　※無休

E-mail kochi_night-event@or.knt.co.jp

オンラインチケットの購入やイベント詳細については下記公式サイトをご確認ください。

Art+ ＋高知城

https://kochi-tabi.jp/kanko-campaign/art_plus-kochi

あなたの、新休日。高知

【主催】リョーマの休日キャンペーン推進委員会

（事務局/高知県観光政策課 住所/高知県高知市丸の内1丁目2-20 電話番号/088-823-9754）

● JR高知駅からお越しの場合

＜バス（約10分）＞とさでん交通「高知城前」下車

＜電車（約15分）＞とさでん交通「はりまや橋」で乗換え後、（＊乗換え券を買って乗り換えてください。）「高知城前」下車

＜徒歩（約25分）＞高知駅より南下直進し、追手筋を西進

「牧野博士の新休日～らんまんの舞台・高知～」 当面のプロモーション等の展開（案）

参考資料２